

国際サンゴ礁保護区ネットワーク会議
第4回国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI)東アジア地域会合

日時:2008年11月18日(火)9:00~19日(水)18:30
場所:東京、品川プリンスホテル メインタワー 32階「函館」
議長:名執芳博(国連大学 上席研究員)、
ヴォー・シー・トゥアン(ベトナム海洋研究所副所長)

議題(案):

1日目

11月18日(木)9:00-18:00

9:00-12:45

1. 開会式

- 開会の辞(主催者)
- 開会の挨拶
 - 環境省
 - 国際サンゴ礁イニシアティブ事務局
- 議題案の採択

2. 基調プレゼンテーション

- 「海洋保護区における世界の現状と課題」
スーザン・ウェルス(個人コンサルタント)
- 「東アジアにおける国際サンゴ礁イニシアティブの取組み」
リチャード・ケンチントン(国際サンゴ礁行動ネットワーク 理事)
- 「東アジアにおけるサンゴ礁保全と海洋保護区ネットワークの現状と課題」
チョー・ロク・ミン(シンガポール大学 教授)

休憩

3. ワークショップ 目的と手順

- 「目標と手順-2008年及び2010年までの取組みについて」
中島慶次(環境省 自然環境局)
- 専門用語の確認

4. ワークショップ A. 海洋保護区ネットワークの実例紹介

- 現場レベル
 - 「住民参加型管理海域(LMMA)ネットワーク」
ウエンディー・タン(LMMA ネットワーク マネージャー)
 - 「コーラルトライアングルの海洋保護区ネットワーク」
アラン・ホワイト(ザ・ネチャー・コンサーバンシー 上席研究員)
- 国レベル (フィリピン、ベトナム、インドネシア、日本、事前アンケート調査結果等)

12:45-

昼食

(引き続き)

4. ワークショップ A. 海洋保護区ネットワークの実例紹介

➤ 地域レベル

「カリブ海海洋保護区管理ネットワーク(CaMPAM)の取組み」

ジョージア・ブスタマンテ(CaMPAM 運営委員)

「ミクロネシア・チャレンジ」

ファビアン・イーヤー(パラオ国際サンゴ礁センター 所長)

「コーラル・トライアングル・イニシアティブの取組み」

エニー・ブディ・スリ・ハルヤニ(インドネシア海洋漁業省)

「南シナ海の取組み」

ポーフィリオ・アリーニョ(フィリピン大学 教授)

5. 分科会 B. 分科会討議

➤ 分科会の説明

➤ 分科会での議論

第1分科会 生態学上の海洋保護区ネットワーク

第2分科会 海洋保護区の管理向上に向けた人的ネットワーク

第3分科会 情報ネットワーク

18:00 第2日目 終了

2日目

11月19日(金) 9:00-12:00

9:00-12:00

(第2日目から引き続き)

6. ワークショップ B. 分科会討議

12:00-

昼食

7. ワークショップ C. サンゴ礁保護区ネットワーク戦略の検討に向けた作業計画について

➤ 各分科会からの報告

➤ 計画案の提案と議論

8. ワークショップ D. 2009—2010 会議の開催について

➤ 2009年—2010年の会合について

休憩

9. 会議総括

18:00

閉会